



令和6年10月9日発行 文責：中谷寿

明日香幼稚園教育目標

- 元気に遊ぶ子ども
- 心豊かな子ども
- よく考え最後まで頑張る子ども

今年9月の平均気温は、統計を開始した1946年以降で最も高くなったようです。10月に入り、夏の暑さも和らぎ、晴れ渡る空のように秋を感じる季節になりました。

そんな中、子どもたちは目を輝かせて、汗を光らせて外遊びを楽しんでいます。バッタやカマキリ、トンボを捕まえようと芝生広場に飛び出す子、砂場で一生懸命砂山を作る子、ストライダーに乗って遊ぶ子、サッカーボールを蹴っている子、友達と関わりあいながらいろんな遊ぶ姿が見受けられます。

幼稚園生活での「遊び」は「学び」です。遊びの中から、ルールを守ること、相手を思いやる気持ち、楽しく遊ぶために友達とコミュニケーションをとることを覚えます。これらだけでなく、想像力、集中力、思考力、観察力、判断力等多くの力が遊びの中で養われてきます。

幼児期にはとても大切な遊びですが、遊びには「気力」と「体力」が必要です。そして、この「気力」と「体力」の源は、「早寝・早起き・朝ごはん」です。

普段の生活で大人に付き合って夜更かしをしていると、朝、心地よい目覚めにはなりません。朝、しっかり目が覚めないと朝ごはんもすすみません。朝ごはんをしっかりすることで午前中からしっかり活動できる状態になります。

幼児期に身に付けた「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣は、幼稚園から小学校・中学校・高等学校に進学しても必要な生活習慣になってきます。今のうちにしっかりと身に付け、幼稚園では「元気に遊ぶ子ども」を目指し、活動を進めています。

ご家庭でも、今一度、生活習慣を見直していただけたらと思います。



いよいよ運動会

10月12日には、幼稚園の運動会が開催されます。行事は保護者の皆様にとっては、お子さんの成長を実感したり、幼稚園での生活の様子や友達と関わっている様子を見たりすることができる楽しい機会であると思われます。園児にとっては行事を通して様々な力をつけたり、友達やクラスとのつながりを充実させたりできる機会となっています。



幼児の時期は、様々な運動機能が育つ時期といわれています。幼稚園では、できるだけびのびと体を動かせる環境の中で、どの子ども喜んで体を動かして遊べるように工夫をしていきます。運動会では「体を思いっきり動かす」「友達と協力する」「友達を応援する」「自信をもつ」「満足感をもつ」などの大きな実りにも期待して実施したいと考えています。